



排水路の機能維持へ

平田建設 床さらいなど

【帯広産】㈱平田建設(土) 日、十幌町の十幌東17線の
岨、長谷川雅毅社長)は18日、明渠排水路で農業農村が有

する多面的機能の維持増進活動に取り組んだ。役員14人が参加。重機を動員した排水路の草刈りや床さらいを行っなど地域の環境整備に貢献した。

清掃活動や植樹など地域に根差した活動に取り組む同社では、5年前から下居辺地域資源保全隊が毎年実施している環境保全向上活動に協力している。

この日は、今野敦常務ら役員14人が参加。重機1台、草刈り機2台を動員す

るとともに、スリッパを使用して明渠排水路の側溝150ほど草刈りや床さらいを実施。排水路にたまった土や泥を一掃するなど環境を整えた。

今野常務は「今後も地域のために取組を続けていきたい」と意欲を示した。

町建設課の上山英樹課長は、町でも手が回らない部分があるとしながら「保全隊と共にこのような活動に取り組んでもらいたい大変助かっている」と話した。